

ふじみしみんだいがく

市

民

大

学

平成26年度（第37期）富士見市民大学

11講座／1検定／2ボランティア／バスツアー



1. 文章講座／「向田邦子にまなぶエッセイの書き方」
 2. 古典講読／「今昔物語を読み解く」（芥川・谷崎が好んだ説話文学）
 3. 国際社会学／「アメリカ part 2」
 4. 歴史講座／「明治維新から『富士見』誕生まで」（郷土の近現代）
 5. 行財政学入門／（市長におたずねする・議会聴講・市庁舎訪問）
 6. 社会福祉学／（欠かせない老後の知識—介護保険・健康保険）
 7. 市民サロン塾／（音楽・パステル・篆刻など楽しい10レッスン）
 8. ふじみ自然塾／（「自然栽培」の体験から「食農」を考える）
 9. 木と私たちの講座／（あそび気分でエコ考え・実践する）
 10. 郷土富士見検定・問題解説講座／（3会場で検定の準備勉強）
 11. 親子で野あそび／（親子で魚とり虫とり）
 12. ボランティア活動しよう！
 - ①「コスモス街道に種をまく」
 - ②「お諏訪（すわ）さまご例祭」
 - ③「谷津ノ森保全活動」
- 合同バスツアー（栃木県足利学校・ばんな寺などを訪ねる）

『市民の市民による市民のための協働立大学』 URL <http://www.fujimi-shimindaigaku.org>

NPO 法人 富士見市民大学（鶴瀬公民館内） tel:049-251-1140 fax: 同

向田邦子にまなぶエッセイの書き方

講座趣旨：入り易くて奥の深いエッセイ。今回は、作家・向田邦子のエッセイ集（『父の詫び状』の深読みをとおして、自らの観察眼をやしない、文章表現力の向上を目指します。

講師：永杉徹夫氏（元毎日新聞社編集委員、エッセイスト。さいたま文学館にてエッセイ教室『杉の子』を主宰。著書に『心に童謡を』『童心は老いず—詩人の風貌』など。）

期間：6月8日／15日／22日／7月6日／13日（各日曜・午前10時～12時）

教室：鶴瀬公民館「いきいき活動室」（6月22日のみ「第3集会室」）

受講生数：35人

指定教材：毎回、配布するプリント教材とは別に、つぎの文庫本が指定副教材になっています。書店で購入しご準備ください。向田邦子著『父の詫び状』／文春文庫（530円＋税）

講義内容：

1	エッセイのいろはを学ぶ — “テン”（読点）はどこに打つか／自分史・小説・評論との違い／向田邦子のエッセイの魅力について、実際に作品を読みながら考える。
2	何をどう書けばよいか — 日常生活の観察、テーマを見つける方法、表現力アップのコツ。 向田邦子の作品に即して、具体的に考えてみる。
3	共感を呼ぶ文章とは — 読者の共感を呼ぶエッセイとは、どのような内容、どんな表現技法、どんな結構をとっているか？ 向田の作品を深く読んで考える。
4	エッセイの構成 — いわゆる起承転結をどう考えるか？ 向田邦子の作品、新聞雑誌の掲載作品などを分析してみる。
5	作品のどのようにブラッシュアップするか — 受講生の作品を参考に、自作原稿の推敲のしかたを学ぶ。

永杉先生は、「エッセイを書くことによって得られる効能（効き目）」にとして、次の10項目を挙げています。みなさんには、少なくとも、この半分くらいの効能は吸収していただけるでしょう。

- ① ものを良く見、聴くようになる
- ② 自分をかざらなくなる、裸になれる
- ③ 他人（プロ、アマを問わず）の文を読む楽しさが倍加する
- ④ 人間がより優しく、厳しくなる
- ⑤ 話すことが上手になる
- ⑥ ふくれた腹がへこみ、たった腹が横になる
- ⑦ 日々が平和になり、あせらなくなる
- ⑧ 人間がより濃くなり、長生きしたくなる
- ⑨ 老年がマイナスに思えなくなる
- ⑩ 童心にかえり、真の自分を発見することができる



仲間づくり教養コース ②文学講座：古典講読

人間ドラマ『今昔物語』を読み解く 定員 60人

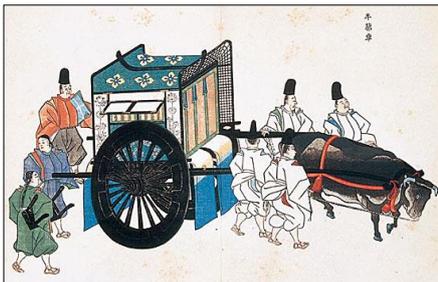
内 容：『今昔物語』には、天竺（インド）、震旦（中国）、本朝（日本）の3地域の説話が集められています。この講座では、お釈迦様や動物の登場する説話、秦の始皇帝や唐の楊貴妃などの震旦の説話、それに東大寺はどのようにして建立されたか、鞍馬寺は、なぜ「くらま寺」というのかとか、清少納言の父親の清原元輔などの本朝の説話を読んでいきたいと思ひます。

講 師：埼玉大学名誉教授 木越隆氏
市民大学では、平成19年から4年間をかけて『源氏物語』四十五帖、23年は『万葉集』、24年『枕草子』、25年は、受講者のみなさんのアンコールにお応えし、『源氏と4人の女性像』を講じています。

日 時：9月13日（土）・20日（土）・27日（土）／
10月4日（土）・11日（土）・18日（土）／ 合計6回

教 室：みずほ台コミュニティセンター（2階集会室）

1回	9月13日（土） 午前10時～12時	天竺の説話を読みます
2回	9月20日（土） 午前10時～12時	
3回	9月27日（土） 午前10時～12時	震旦の説話を読みます
4回	10月4日（土） 午前10時～12時	
5回	10月11日（土） 午前10時～12時	本朝の説話を読みます
6回	10月18日（土） 午前10時～12時	



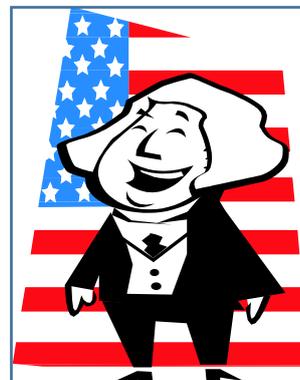
講座概要

現代アメリカは大きな挑戦をうけています。今回の講座①～⑥回の内容は下記の通りです。

- ① …人種の平等が、初めて全国民の課題として真剣に解決が模索された 60年代アメリカ。その後、09年にアフリカ系初のオバマ大統領は、そうした努力の一つにしかすぎません。
- ② ～③…経済の牽引役アメリカ経済は、グローバル化の中で競争にさらされ、構造転換を迫られてきました。中でも、00年代の金融政策とアジアへのパワーシフトの実態を掘り下げます。
- ④ …ベビーブーマーの若者は、ポピュラー音楽を通じて激しく異議申し立てを行いました。
- ⑤ …スウィートホームを理想とする家族関係は大きく揺らぎ、同性婚の承認まで進んでいます。それは、女性の地位の変化に最もよく現れています。

- ⑥ …国際紛争は、戦争による解決が認められない世界になったはずでしたが、今も冷戦が続き、アメリカを始め大国の介入は繰り返されています。

このような大きな変化に対し、アメリカはいかに答えてきたでしょうか。どれほど矛盾や偽善があっても、理念は大きな意味を持っていました。社会、経済、政治、文化を通じ「アメリカらしさに回帰する」ことで、時代の変化に真剣に対応してきたといえます。変貌する世界の最前線に立ち、グローバリズムを推進する、揺るぎない国・アメリカの将来像を見通します。



講座内容

回	とき・場所	内 容 (案)	講師
①	10月25日(土) 午前10時～12時 鶴瀬公民館	○黒人解放運動と60年代のアメリカ： 平等と黒人アイデンティティ	神奈川大学 准教授 土屋和代 氏
②	11月 8日(土) 午前10時～12時 鶴瀬公民館	○リーマン・ショックからの回復：破壊と新生	東京外国語大学 大学院准教授 蒲生慶一 氏
③	11月15日(土) 午前10時～12時 鶴瀬公民館	○アメリカの太平洋経済戦略：TPPと日本経済	東京外国語大学 大学院准教授 蒲生慶一 氏
④	11月22日(土) 午前10時～12時 鶴瀬公民館	○ロック音楽から見る60年代70年代アメリカ： 若者の声と商業主義	東京外国語大学 大学院博士課程 立林 奈々子 氏
⑤	11月29日(土) 午前10時～12時 鶴瀬公民館	○フェミニン・ミステイク： 女性・家族・中産階級のアメリカ	東京外国語大学教授 大学院教授 金井 光太郎 氏
⑥	12月6日(土) 午前10時～12時 鶴瀬公民館	○「アメリカの世紀」から見た太平洋戦争： 戦争なき国際秩序の理想と欺瞞	東京外国語大学教授 大学院教授 金井 光太郎 氏

④ 富士見の歴史講座

定員50人

明治維新から「富士見」誕生までの近代と現代

幕府を倒して新政府軍が江戸に入り、東京と改めたのは慶応4年（1868）7月。間もなく年号は明治と変わり新政府は天皇親政体制の転換とそれに伴う一連の改革を行いました。そして太平洋戦争までに急激な近代国家へと変貌させました。この講座では、富士見市域の明治維新から昭和31年（1956）9月富士見村誕生まで、約100年間の近代化への変貌・苦闘を5つのテーマで概観します。

回	とき・場所	テーマ・年代	概要	講師
1	6月14日（土） 午前10時～正午 鶴瀬公民館	「村」の明治維新 明治前期	江戸時代の村と近代の村は、名称は同じでも、制度は大きく異なっていた。しかもその間には「大区・小区制」という制度が挟まっている。この間の事情を伝える市指定文化財「横田家文書」を活用しながら、地方行政の近代化を概観する	山野健一（難波田城資料館文化財資料整理専門員）
2	6月21日（土） 午前10時～正午 鶴瀬公民館	鉄道を引こう！ 明治後期～ 昭和初期	2014年は東上鉄道（東上線）開業百周年にあたる。東上鉄道以外にも、富士見市域を通る鉄道計画はいくつもあつた。それらをとおして、当時の人々が地域振興にかけた夢と、ありえたかもしれない未来（現在）を想像する	隈本健介（生涯学習課文化財担当）
3	6月28日（土） 午前10時～正午 鶴瀬公民館	文明開化と灯り 明治前期～ 昭和初期	高密度なエネルギーを必要とする灯りの道具は、その時代の技術水準を反映する。石油ランプや電灯の導入を通して、富士見市域への近代文明の展開を俯瞰する	早坂廣人（難波田城資料館学芸員）
4	7月5日（土） 午前10時～正午 鶴瀬公民館	子孫に美田を残す 大正～昭和前期	南畑地区は昔から水害に悩まされた地域であった。その地域が、河川改修、小作争議、耕地改良などを經由して、モデル的な近郊農村へ変貌していく。その苦闘を追う	駒木敦子（難波田城資料館学芸員）
5	7月12日（土） 午前10時～正午 鶴瀬公民館	「富士見」誕生 昭和中期	第二次世界大戦後、中学校の義務化などに対応するため、町村合併が進められた。昭和31年に鶴瀬・水谷・南畑の三村が合併して「富士見村」が誕生するまでの紆余曲折を解きほぐす	加藤秀之（生涯学習課文化財担当）

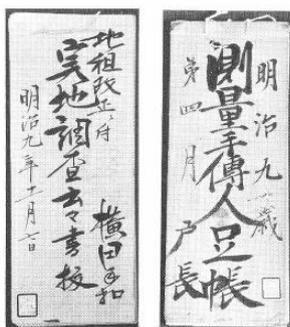


図13 地租改正の調査簿（横田正志家蔵）

『富士見市史 通史編 下巻』より
←地租改正の調査簿 三村の町村合併関係文書→
↓口絵 鶴瀬駅設置有志

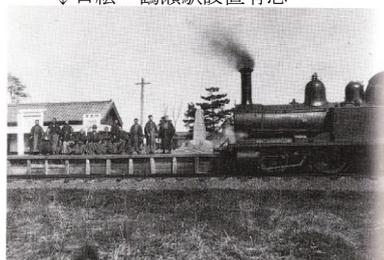


図19 三村の町村合併関係文書

富士見市の将来の都市像と

わたしたちの暮らし

定員 20 人

- 我がまち, 3年後どうなる 財政は健全か? (富士見市に聞く)
 - わがまちの震災・防災対策は (大震災が起こった時あなたは)
- 認知症高齢者や障害により判断力が不十分な人の支援制度 (成年後見制度)
 - うるおい・やすらぎの街づくり (花の街づくり; さくら・菖蒲・コスモス)
- 市議会の傍聴 (議会の現場を知って暮らしに役立てる)

1回	9月6日(土) 午前10時~12時 鶴瀬公民館	1. 富士見市を知り、未来を描く 富士見市はどんな都市像をめざしているのか? 「人とまちがキラリと輝く市民文化都市」とは。 「ららぽーと」建設とまちづくりの構想。 3年後の私たちの暮らしは? 財政の裏付けは。	富士見市長 (注-1)
2回	9月中旬 集合: 9時30分 富士見市役所 (注-2)	2. 市議会の傍聴してみよう — 議会の仕事を知り暮らしに役立てる — 私達の選んだ議員が活躍する市議会を傍聴します。	議会事務局
3回	9月13日(土) 午前10時~12時 鶴瀬公民館	3. わがまちの震災・防災対策は? 大震災が起ったらわが町の予想される被害は。 行政の安全確保対策と家庭の身近な安全対策。 子ども家族の安全確保、避難場所、食料、飲料水は。	安心安全課
4回	9月20日(土) 午前10時~12時 鶴瀬公民館	4. 知っておこう! 成年後見制度 どのような制度か その基礎知識、手続きと費用など。 財産管理や福祉サービスの利用契約、遺産分割協議、 成年後見人制度で補佐人、補助人。	社会福祉 協議会
5回	9月27日(土) 午前10時~12時 鶴瀬公民館	5. うるおい・やすらぎのまちづくり — 地域資源を活用しての新たな活性化取組 — 花のまちづくり構想 (さくら・菖蒲・コスモス・サイク リングロード) の現状と今後の取り組み	地域文化 振興課

注 全講座参加が原則ですが「興味のある講座のみ参加」することも可能です

注-1 第一回講座は市長の公務の都合により講師が変更されることもあります

注-2 第二回講座は市議会の予定が確定次第日程を決めます。(一般質問等の日程に合わせて)

知って得する、健康保険・介護保険のしくみと給付

日本では、いつでもどこでも健康保険証があれば、誰でも医療サービスを受けることができます。国民皆保険制度が始まってから 50 年、空気のように当たり前と思っていた健康保険制度も、近年働き方の変化により、加入者の自己負担割合が複雑多岐になってきました。

少子高齢化により、社会保障費に占める医療費は増大する一方です。改めて健康保険（医療保険）のしくみと受けられる給付を学習し、幼児医療から後期高齢者医療まで、自助・公助・共助について、皆で一緒に考えてみましょう。

回	とき・場所	内 容	講 師
1	1 月 17 日（土） 午前 10 時～12 時 鶴瀬公民館	公的医療保険制度のしくみについて （国民健保・協会健保・組合健保）	社会保険労務士 石原 冨美
2	1 月 24 日（土） 午前 10 時～12 時 鶴瀬公民館	傷病・死亡・出産に関する、給付の種類について （被保険者・被扶養者それぞれについて）	社会保険労務士 石原 冨美
3	1 月 31 日（土） 午前 10 時～12 時 鶴瀬公民館	難病等により、高額医療費が必要となったときの対応について	社会保険労務士 石原 冨美
4	2 月 7 日（土） 午前 10 時～12 時 鶴瀬公民館	それぞれの制度の保険料負担と国庫負担・国庫補助について	社会保険労務士 石原 冨美
5	2 月 14 日（土） 午前 10 時～12 時 鶴瀬公民館	介護保険制度のしくみについて （加入年齢・保険料・給付）	医療生協ふじみ野ケ アセンター所長 原島 清
6	2 月 21 日（土） 午前 10 時～12 時 鶴瀬公民館	介護保険の認定・利用について （最近の改定内容について）	医療生協ふじみ野ケ アセンター所長 原島 清

【保険講師プロフィール】 氏名：石原 冨美（富士見市在住） 保有資格：社会保険労務士
所属：いのちと健康埼玉センター理事

【介護講師プロフィール】 氏名：原島 清 所属：医療生協さいたま ふじみ野ケアセンター所長

* 医療生協とは、医療・介護事業を行っている生協（生活協同組合）

全国に 115 生協、組合員 270 万世帯を有する さいたま生協は、組合員 22 万人で全国最大
ふじみ野ケアセンターでは、2010 年 10 月より、小規模多機能型居宅介護事業を開始。

学びのネットワーク ⑦市民講師によるサロン塾 定員 50名

♪ 月曜日は鶴瀬公民館へ／♪ 時間はみんな 13時30分から 15時30分

愛称でよばれる“サロン塾”。一芸一能をもつ市民を講師にお迎えしての「市民による講座」です。手足をしなやかにする体操があれば、感性を思い切り開放したお絵かきもある。民族料理・郷土料理もご紹介します。おもしろそうな講座をえらんで、気軽に参加しませんか！ お友だちとごいっしょに、おいでください！



人材バンク推進委員の会との共同企画

ご了承ください — ①次の講座は教材費が必要です— 「パステル／篆刻／料理／マジック」

②発注手配の関係から、お申込みにも、締切り日を設けています。

回	日時	講座内容	講師
1	6月9日(月)	オリエンテーションと交流会 (フラダンス) — 今期のスタートをホアピリアロハで楽しもう ♪♪	(鶴瀬サークル) 真仁田麻里子氏
2	6月23日(月)	英会話 — 簡単な英語を話してみませんか～ ABCD	山口満江氏
3	7月7日(月)	体操 — 音楽に合わせて「レクレーションダンス」を しましょう！	大竹ミイ子氏
4	7月28日(月)	パステル — 「ふじの花」 すてきに描ける楽しい お絵かき！ (教材費 500円／申込締切り 7月7日)	三好千波氏
5	8月4日(月)	マジック — 手品を見てふしぎ発見かんたんマジックに挑戦！ (教材費 500円申し込み締め切り 7月28日)	佐藤ミエ氏
6	8月25日(月)	篆刻 — 好きな字を好きなよう石に刻み、世界に一つ きりの印を作ろう！ (教材費 500円／締切り 8月4日)	中島正也氏
7	9月8日(月)	料理 — おしゃべりしながら作って、食べて、覚えて まさに一石三鳥。(教材費 500円／締切り 8月25日)	水谷光子氏
8	9月29日(月)	ペン字 — 自筆に自信をもち、書くことが好きになっ ていただけたら… (注：筆ペンとボールペンを持参)	江村文子氏
9	10月20日(月)	人生講和 — 写経をかき、“無”になって自分を 見つめる。(注：筆ペン持参のこと)	横山亮英氏
10	11月10日(月)	音楽 — ピアノに合わせて ♪♪ みんないっしょに歌いましょう ♪♪	(鶴瀬学級) 指揮・森唯章氏 伴奏・八戸綾子氏



2014年度 富士見市民大学 入学案内

⑧ ふじみ自然塾 受講生募集



まちづくり ふじみ市民学コース	▽ふじみ自然塾▽ 自然のライフスタイルを探して	定員15人
--------------------	-------------------------	-------

無肥料無農薬育ちの生命力あふれる野菜を作ってみませんか。自然栽培の体験を通して「食と農」について学び、自然豊かなライフスタイルを築けるよう一緒に考えましょう。

自分たちで種まき～収穫まで体験し、また、自分たちで栽培した大豆を使って、豆腐づくりにチャレンジします。

回	日時・会場	内 容	講 師
1	5/17(土) 午前10時～12時 南畑公民館会議室	オープニング ～オリエンテーション～ (弁当持参)	企画運営スタッフ
(1A)	(同 上)	～レクチャー 無肥料自然栽培 と お野菜づくり～	渋谷農園
★	午後1時10分～4時 同上&渋谷農園(南畑)	～実習 農薬を使わないお野菜づくり お野菜(果菜類)の種まき&苗植付～	渋谷正和氏
2	6/14(土) 午後1時30分～4時	～実習 農薬を使わないお野菜づくり 果菜類の苗植付&お手入れ、さつま芋苗の植付編～	渋谷農園 渋谷正和氏
3	6/28(土) 午後1時30分～4時	無肥料自然栽培農場の見学会 ～関野農園の概要説明～農場見学～	関野農園 関野幸生氏
4	7/ 5(土) 午前9時10分～11時40分	～実習 農薬を使わないお野菜づくり 果菜類の収穫～	渋谷農園 渋谷正和氏
5	7/12(土) 午後3時30分～5時30分	～大豆を育てて 手作り豆腐を作ろう～ 大豆植付予定地の草取り・耕運・畝作り・種まき・水やり	渋谷農園 渋谷正和氏
6	9/20(土) 午後1時30分～4時	～実習 農薬を使わないお野菜づくり 大根の種まき～	渋谷農園 渋谷正和氏
7	10/ 4(土) 午後1時30分～4時	講演会、など ～無肥料自然栽培～	無肥料自然栽培nicoの会 関野幸生氏、ほか
8	11/ 8(土) 午前9時30分～12時 (同 上) 午後1時～3時30分	～実習 農薬を使わないお野菜づくり さつま芋掘り～ ～実習 農薬を使わないお野菜づくり 玉ねぎ苗植付～	渋谷農園 渋谷正和氏 渋谷農園 渋谷正和氏
9	11/15(土) 午後1時30分～4時	～大豆を育てて 手作り豆腐を作ろう～ 大豆の収穫、収穫祭用野菜類の収穫	企画運営スタッフ
10	11/16(日) 午前9時30分～午後4時	～収穫祭・芋煮会～ 自分たちで育てたお野菜で芋煮を作って楽しもう!	企画運営スタッフ
11	12/ 6(土) 午後1時10分～3時40分	～実習 農薬を使わないお野菜づくり 大根収穫～	渋谷農園 渋谷正和氏
12	12/13(土) 午後1時30分～4時	～大豆を育てて 手作り豆腐を作ろう～ 大豆の脱穀	企画運営スタッフ
13	12/20(土) 午後1時30分～4時	～大豆を育てて 手作り豆腐を作ろう～ 大豆の選別	企画運営スタッフ
14	1/17(土) 午前9時～午後4時30分	～実習 伝統食品作り編(1) こんにやく作り～ ～実習 こんにやく料理作り～試食～ (午後2時～;交流会)	こんにやくの会 中とき氏
15	1/31(土) 午前9時～午後4時30分	～実習 伝統食品作り編(2) 手づくり豆腐作り～ ～実習 豆腐料理作り～試食～ (午後2時～;交流会)	ピーンカード 谷合照子氏
16	2/21(土) 午後1時30分～4時	クロージング ～自然と調和したナチュラルライフを考える～	渋谷農園 渋谷正和氏

★;合同講座

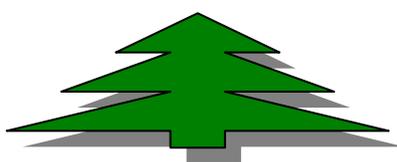
注 ; 2回以降の講座会場は、渋谷農園(南畑)、(三芳)、南畑公民館、鶴瀬公民館など。(詳細は別途お知らせします)



先行募集の
講座です

地域の公園や寺社、身近な場所での樹木と人との関わりを考えた活動をしています。樹木の知識を広め、竹や木工品の製作を通して、地域に活かすことを大切にしています。屋外活動を主体にして、身体を動かしながら、仲間との交流を楽しんでいます。第 37 期に向け、会員一同気持ちを新たに、新メンバーの参加をお待ちしています。

回	とき・場所	内容	講師
1	6月8日(日) 13時～16時 谷津の森公園	花の植樹作業(谷津の森) *谷津の森に花を咲かせる樹木の苗木を作り、次年度の植樹の準備をします。	山田顧問 講座スタッフ
2	7月6日(日) 14時～16時 鶴瀬公民館	樹木と環境の勉強会 *樹木の地域性、特長などを学び、埼玉県や富士見市の樹木の管理状況などについての知識を深めます。	(未定)
3	8月9日(土) 10時～15時 鶴瀬公民館	諏訪神社まつりの作品準備(材料調達と製作) *材料の調達や例年の灯明、灯籠などに工夫を凝らし皆さんで製作をします。	山田顧問 講座スタッフ
4	8月27日(水) 10時～15時 諏訪神社	諏訪神社まつりへの作品設置 *製作した灯明などの設置や篝火などの準備作業をします。	山田顧問 講座スタッフ
5	8月28日(木) 15時～20時 諏訪神社	諏訪神社まつりの展示作品管理 *まつりへの参加と作品の点灯や安全管理を皆さんで分担して実施します。	山田顧問 講座スタッフ
6	9月6日(土) 10時～17時 谷津の森公園	谷津の森の湧き水周辺整備 *水場の周辺を木や竹を使って整備する事に着手します。毎年少しずつ整備を進めます。	山田顧問 講座スタッフ
7	10月5日(日) 9時～12時 小石川植物園	小石川植物園の樹木観察 *樹木などの初歩的な知識を学び、特長を知る機会にします。	現地スタッフ
8	11月8日(土) 10時～15時 鶴瀬公民館	木工製作 *木や竹での動物のオブジェを製作して、公共施設等に設置します。	山田顧問 講座スタッフ
9	2月15日(日) 10時～12時 谷津の森公園	谷津の森保全活動(公開講座) *毎年恒例で継続している活動です。倒木、折れた枝、間引きなど、皆さんの協力により綺麗にします。	山田顧問 講座スタッフ



ふじみ学入門／3つの会場で対策講義が受けられまあ～す！！

⑩ 郷土検定・問題解説講座（3回）

「第3回富士見検定試験」 11月9日（日）実施！！

富士見市（自然、地理、歴史、文化、くらし…）をまるごと知って、
ますます、富士見を好きになってなろう！

こうした趣旨のもとに、一昨年（平成24年）市制施行40周年を記念して、「郷土富士見検定」は実施しました。参加者105名。その後の反響は大きく、翌25年に第2回（63名）、実施の要望はとだえません。市民大学は、それにお応えし、第3回検定試験を実施します。

「問題解説講座」は、第3回に向けた受験対策講座として、問題集にもとづき、解説授業をおこないます。検定試験の8割はこの問題集からの出題です。

もっともたしかな合格対策は、「解説講座」に参加することで～す！



バスで「検定市内探訪」
市内の“地”《名所・旧名産地をめぐるとツアー実施
／昼食は「お月見亭のうどん定食」
次ページ・案内パンフ

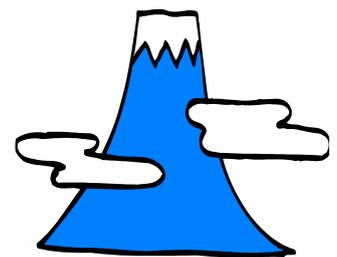
回	実施日	時間	会場	問題解説授業
	6月10日	検定市内探訪	午前9時みずほ台東口集合	参加費（別紙）
1	6月20日	13:30～15:30	鶴瀬公民館	問題解説授業
2	6月27日	13:30～15:30	水谷公民館	〃
3	7月4日	13:30～15:30	水谷東公民館	〃
4	7月11日	13:30～15:30	ふじみ野交流センター	〃

試験実施要項は8月下旬に発行します

11月9日（日）

第3回 郷土富士見検定実施 !!

合格者は「認定書」（市民大学の諸行事に自由に参加できるパスポート）がもらえます！！



⑪ 「親子で野遊び教室」

定員 15 家族

富士見江川にはいって小魚とり、富士見橋近くの河原・田んぼで昆虫とりなど、小動物や、植物との出会いなど、楽しい遊びがいっぱい。
子供同士の協力、助け合いの心を育てます。

<p>(第一回集合) 9月20日(土) 午前9時 富士見江川 山崎せせらぎ公園</p>	<p>川に入って魚とり(富士見江川) どじょう・はや・なまずなどを採ります。 ☆川の水位によっては中止もあります。 ☆川に入れる服装、ぬれてもよい運動ぐつ (サンダルはだめ) 帽子・着替え・水筒・ 筆記用具をもってくること。</p>	<p>(講師) 埼玉県生態系 保護協会 富士見支部 千種秀信 氏</p>
<p>(第二回集合) 9月28日(日) 午前9時集合 東上線柳瀬川東口 富士見橋</p>	<p>川原・田んぼで昆虫とり! 柳瀬川・富士見橋左岸でおこないます。 バッタ・ちょう・トンボ・カマキリなど を採集します。 ☆服装は、長そで・長ズボン・運動ぐつ、 虫よけ対策と水筒、筆記用具、虫取り網 などをもってくること(虫かごは市民大学 で用意します)。</p>	<p>(講師) 埼玉県生態系 保護協会 富士見支部 千種秀信 氏</p>



参加費 1人200円
(保険・資料代)
雨天の場合は中止

○問い合わせ
富士見市民大学(小山)
Tel 253-3911
鶴瀬公民館
Tel 251-1140

⑫ボランティア活動に参加しよう！

ハードな作業はほとんどありません — 気軽に参加しましょう

たまには戸外にでて、思いっきり、背筋を伸ばしませんか！

6月～11月の5日間程度は、コスモス街道で、お花の種まき・水やり・草取りなど。
3日間は“お諏訪さま”の愛称で呼ばれる諏訪神社のご祭礼準備とお祭りに参加。
講義は2時間、市の担当職員から、街づくり計画のレクチャーをうけます。

参加できるものから1日でも構いません、やってみませんか！—。



1	6月～11月 (未定)	コスモス街道お花の種をまこう — 年間5日(程度) (スケジュールが決まればすぐ連絡します)	園芸 実習
2	8月9日(土) 10時～15時 鶴瀬公民館	諏訪神社まつりの作品準備(材料調達と製作) (例年、灯明、灯籠など工夫を凝らした作品を製作しています)	工作 実習
3	8月27日 (水) 10時～15時 諏訪神社	諏訪神社まつりへの作品設置 (前日製作した灯明などを、神社の参道に設置します。また、 篝火をたくなど、伝統ある諏訪神社ご祭礼の準備をします)	飾り つけ
4	8月28日 (木) 15時～20時 諏訪神社	数百年の伝統あるご祭礼に参加、市民の安全を見守ります。	安全 管理
5	9月27日 (土) 10時～12時 鶴瀬公民館	「うるおい・やすらぎの街づくり—地域資源を活用した 新たな活性化について」(桜・彩夢・コスモス・サイクリング ロードの現状と今後のとりくみ— 講師：市役所地域文化振興課)	講義 参加
6	2月15日(日) 10時～12時 谷津の森公園	谷津の森保全活動 (毎年恒例の継続している活動／倒木、折れた枝、間引きなど 共同作業をおこないます)	公園 整備

第3回 きょうどふじみけんてい

郷土富士見検定 実施

第1問

富士見市の花は？

- ①じばかま ②あやめ
③ふじ ④さくら

とき：平成 26 年 **11**月**9** 日(日)

場所：鶴瀬公民館・水谷公民館・ふじみ野交流センター

申込み：9月11日(水)～10月21日(火) 各公民館・交流センター・コミュニティセンターに設置してある検定申込書に記入し窓口に提出するか、鶴瀬公民館にFAXでお送りください。

問い合わせ：NPO 法人富士見市民大学郷土富士見検定事務局
(鶴瀬公民館内)049-251-1140

答え：③

知って、好きになって、元気になろう
第3回郷土富士見検定

検定日時:平成 26 年 11 月 9 日(日)

子どもコース(午前 9 時 30 分~10 時 10 分)

一般コース(午前 11 時~正午)

受験会場:鶴瀬公民館・水谷公民館・ふじみ野交流センター

受験料:無料

申込期間:10 月 21 日(火)まで

※申込方法

市内各公民館、交流センター、コミュニティセンターに設置してある検定の申込書に記入し窓口に提出するか、検定事務局宛に F A X でお送りください。

(FAX049-251-1156)

子どもコース

(小学 3 年生~小学 6 年生)

出題数 21 問 (制限時間 40 分)

一般コース (中学生以上)

出題数 80 問 (制限時間 60 分)

●検定結果については、検定終了後に郵送でお知らせいたします。検定の合格点は下記の通りです。

子どもコース 富士見もの知り博士…70 点以上 (15 問以上正解)

一般コース 金賞…90 点以上 (72 問以上正解)

銀賞…80 点以上 (64 問以上正解)

銅賞…70 点以上 (56 問以上正解)

12 月 7 日 (日) 午前 10 時から鶴瀬公民館において合格証授与式及びセレモニーを行います。合格された方は是非ご参加ください。

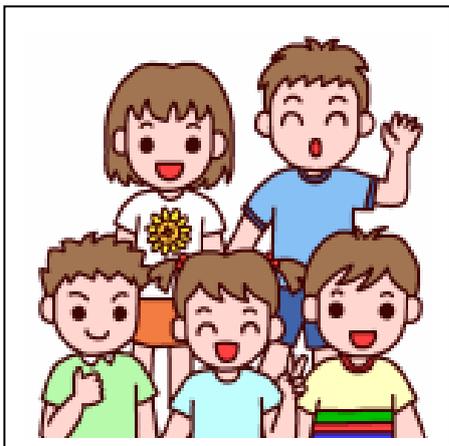
主催:NPO 法人富士見市民大学

問合せ:NPO 法人富士見市民大学郷土富士見検定事務局(鶴瀬公民館内)

TEL049-251-1140 FAX049-251-1156

第 37 期富士見市民大学公開講演会

今こそ原因づくり



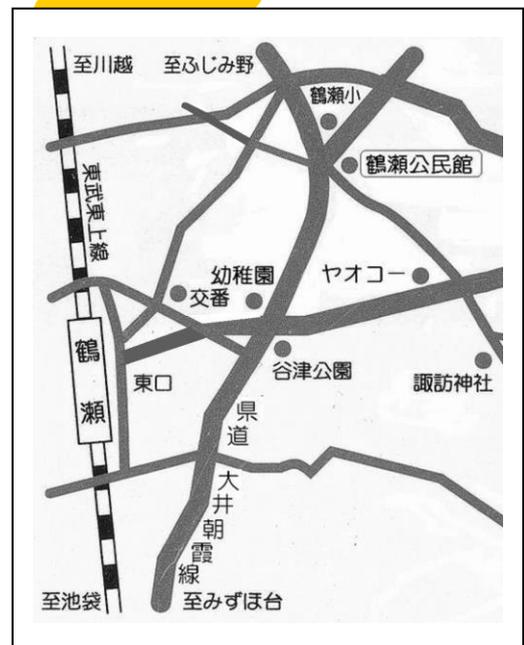
日時 **6月7日(土)**
午後1時30～
(市民大学開講式終了後)

場所 **鶴瀬公民館 第3集会室**

※**入場無料**

講師：齊藤 久也 氏
(富士見市教育委員会委員)

PTAやスポーツで子どもたちと積極的にかかわってきた中で、齊藤氏が大切にしてきたこと、また気づいたものについて語っていただきます。



お問合せ先：鶴瀬公民館 (富士見市羽沢 3-23-10)
TEL (049) 251-1140

【主催】NPO法人富士見市民大学／富士見市教育委員会

不登校児童生徒支援事業／第 37 期富士見市民大学公開講演会
人権教育講演会「人権尊重をめざす県民運動」



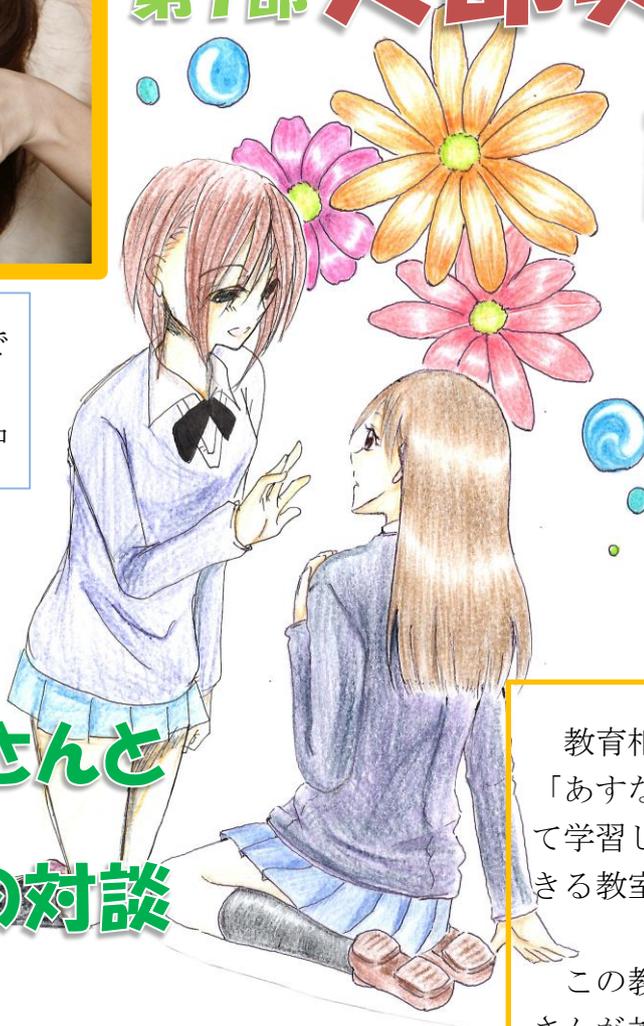
『不登校からの立ち直りを 考えるシンポジウム』

第1部 矢部美穂氏 講演

‘92 年雑誌コンテストで
グランプリ受賞。ドラマ、
舞台、写真集等広く活躍中

～第2部～

矢部美穂さんと
卒室生との対談



教育相談室の適応指導教室
「あすなろ」は再登校をめざし
て学習したり、語り合ったりで
きる教室です。

この教室の卒室生 3 人と矢部
さんが対談します

1115

日時：平成 26 年 11 月 15 日（土）午後 2 時～午後 4 時

会場：鶴瀬公民館 鶴瀬コミュニティセンターホール

料金：入場無料 電話、FAX（裏面）でお申込みください

主 催：NPO法人富士見市民大学・富士見市教育委員会

問合せ：富士見市立鶴瀬公民館（富士見市民大学事務局）TEL049-251-1140

ご本人や家族のかたにいらしていただけたら。



第1部 矢部美穂氏講演

矢部菌と呼ばれた悩み多き少女時代。複雑な家庭の事情。いかに芸能界にチャレンジし自己変革をしていったかなど。体験談を含めてお話させていただきます。コメンテーター：ケーシー松原氏



第2部

矢部さんと卒業生3人との対談。それぞれの「立ち直るきっかけ」について語っていただきます。

進行：木津秀美氏（教育相談室 専門員）
ケーシー松原氏（アストライアの会代表）

イラスト画：野上麻衣子／若林里江子



- 東武東上線鶴瀬駅東口から徒歩 15 分
- 駐車場 29 台

申込方法

入場無料です。鶴瀬公民館に電話（049-251-1140）または FAX（049-251-1156）でお申込みください。

主催

NPO法人富士見市民大学／富士見市教育委員会



問合せ

富士見市立鶴瀬公民館
（市民大学事務局）

TEL049-251-1140
FAX049-251-1156



FAX 専用申込書



鶴瀬公民館 FAX 番号 049-251-1156

※記入は代表の方のみで構いません。複数名申込む場合は合計人数を「合計参加人数」欄にお書きください。

氏名	住所	電話番号	合計参加人数
			人

発酵食品礼賛



～健康と長寿のために～



こいずみたけお
講師：小泉武夫氏

平成27年

2月14日(土)

14時～16時 開場は30分前

鶴瀬コミュニティセンターホール

受講料：500円

小泉武夫氏 プロフィール

1943年福島県の酒造家に生まれる。

農学博士。東京農業大学名誉教授。専攻は醸造学・発酵学・食文化論。

現在、鹿児島大学、広島大学、琉球大学の客員教授。

国や各地の自治体で食に関するアドバイザーを多数兼任。また執筆、テレビ出演など多方面で活躍中。

食に関する著作は単著129冊、共著22冊。



主催：NPO法人富士見市民大学・富士見市教育委員会

問合せ：鶴瀬公民館（富士見市民大学事務局）TEL049-251-1140